

重点施策 コミュニティバスにつづき文化創造と情報発信拠点が始動！

# ふれあい倉庫 (当別赤れんが6号)

## 平成19年4月3日(火) オープン!!

議会を代表し祝辞を述べる竹田議長



三月定例議会で議論された  
再構築プランがまた一歩前進!



バンド演奏



絵画展示会



よさこい練習



くつろぎの空間

### 文化の拠点に!!

平成19年第1回定例会は、3月7日(月)14日(日)まで(8日、10日、11日、13日、14日、15日、17日、18日は休会)の14日間の日程で開催されました。初日には、泉亭町長と高橋教育長がそれぞれ平成19年度町政及び教育行政執行方針を行いました。これに対し5名の

議員が代表質問をしました。また、休会中に平成19年度当別町各会計予算審査特別委員会(桐井委員長)での集中審査し、採決の結果提案議案すべてを原案のとおり可決しました。6名の議員が一般質問をしました。

本定例会では、危機的な財政状況を反映するよう一般会計、六特別会計及び水道事業会計の実質(国営農業再編対策事業負担金の繰上償還金を除く)総額は前年を四・三%下回る一五六億円となり、実質一般会計は七年連続マイナスの緊縮予算編成で前年対比一・七%減の七九億円となり、平成二年度と同額の予算規模である。

議案についても、歳入・歳出に配慮した内容が多く、町長・助役・教育長の期末手当の減額、議会も議員提案により、三年連続で期末手当の削減を行った。

また、地方自治法の改正で、助役の名称変更に伴い、石狩北部地区消防事務組合、札幌広域圏組合、石狩教育研修センター組合の各々の規約の変更がいずれも原案のとおり可決された。

## 春の園遊会

天皇、皇后両陛下主催の「春の園遊会」が四月二十六日東京・赤坂御苑で催され、当別町議会議長の竹田和雄氏が夫人と共に招かれました。園遊会には他に閣僚や各界功労者、地方自治体首長、全国の議会議長とその配偶者の計約二千人余りが出席し、道内の町村議会関係者としては、他に宗谷管内豊富町議会議長小室修一氏も出席しました。



### 前澤 昭治議員 自治功労者 受賞

平成十九年三月七日、第一回定例町議会に先立ち平成十九年二月六日、全国町村議会議長会より自治功労者として表彰を受けた前澤昭治議員に、表彰状の伝達が行われました。今回の表彰は、町村議会議員として十五年の永きにわたり地方自治の振興発展に寄与された功績によるものです。長年のご苦勞に対し、感謝とお祝いを申し上げます。

### 一般会計 増額補正

平成十八年度当別町一般会計補正予算は歳入歳出それぞれ二百四十五万八千円増額し、これを可決。総額九十一億三千二百二十五円としました。歳入の主なものとしては、町民税法人所得割増、三千七百万、地方交付税増、千三百四万五千円、歳出の主なものとしては、国民健康保険特別会計繰出金増、二千六百八十九万円、老人保健特別会計繰出金増、四千九百九十九万二千円、介護保険特別会計繰出金増、三千百五十六万六千円増、下水道事業特別会計繰出金増、二千万円などを増額補正しました。

### 代表質問

定例会初日の町長・教育長の平成十九年度町政及び教育行政執行方針に対し、島田裕司議員（緑風会）、後藤正洋議員（清

流）、桐井信征議員（公明クラブ）、堀梅治議員（日本共産党）、桑内雅彦議員（民主の会）の各会派代表者五名が代表質問を行いました。詳しくは7ページから11ページに掲載しています。

### 一般質問

一般質問は三月十九日、二十日に行われました。白木和廣議員、小早川孝男議員、小寺和昭議員、柏樹正議員、石川和栄議員、堀梅治議員の六名が登壇し、町政を正しました。詳しくは12ページから17ページに掲載しています。

### 議員提案

議員提案第一号  
当別町議会議規則の一部を改正する規則の提出について  
提出者・高谷 茂

当別町議会議員会条例の一部を改正する条例の提出について  
提出者・高谷 茂

議員提案第一号及び議員提案第二号は平成十九年度予算に関連があり、十九年度予算とともに一括平成十九年度当別町各会計予算審査特別委員会に付託し、本会議での採決の結果可決。  
【議員提案第一号及び第二号原案可決】

議員提案第三号  
当別町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の提出について  
提出者・高谷 茂  
全会一致で可決。  
【原案可決】

議員提案第四号  
平成十九年度における当別町議会議政務調査費の交付の特例に関する条例制定について  
提出者・高谷 茂  
全会一致で可決。  
【原案可決】

### 委員会報告

《総務常任委員会》  
「集配局の廃止再編計画に反対する意見書」採択に関する陳情書  
堀議員が反対討論を行い、採決の結果賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。  
《文教厚生常任委員会》  
安全・安心の医療と看護・介護の実現のために医師・看護師等の大幅増員を求める陳情書  
柏樹議員が反対討論を行い、採決の結果賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。  
《文教厚生常任委員会》  
「石狩管内高校通学区域の拡大を行わず、学区変更については十分な検討期間を設けること」を求める意見書「採択に関する陳情書」  
委員会報告のとおり不採択になりました。  
《文教厚生常任委員会》  
福祉バス（研修バス）運行の存続を求める陳情書  
柏樹議員が反対討論を行い、採決の結果賛成多数で委員会報告のとおり不採択になりました。

## 議会選出監査委員に 島田 裕司 議員



島田 裕司 議員

### 《第2回臨時会》

議会議員から選任していただきました前澤昭治監査委員が、4月30日付けで議員退職。その後任に島田裕司議員が、満場一致の同意を得て選任されました。

## 一部事務組合 派遣議員

札幌広域圏組合議員

竹田 和雄 議長

石狩西部広域水道企業団議員

高谷 茂副議長

後藤 正洋 議員

石狩北部地区消防事務組合議員

桐井 信征 議員

小早川孝男 議員

石狩教育研修センター組合議員

桑内 雅彦 議員

## 固定資産評価審査委員会委員

古谷陽一 氏  
再任  
(中小屋 57歳)



五賀利雄 氏  
選任  
(大美町 70歳)

固定資産評価審査委員会委員の古谷陽一氏は、平成19年3月21日をもって、任期満了となることから、再任について町長より提案があり、議会は満場一致で同意しました。また、渡邊仁志氏は、平成19年3月19日をもって任期満了となることから、五賀利雄氏を選任することについて町長から提案があり、議会は満場一致で同意しました。長年、固定資産評価審査委員会委員としてご活躍なされました渡邊仁志氏に心より感謝いたします。

## 議会のいきさつ (平成19年2月～5月)

5 29	5 25	5 24	5 24	5 24	4 13	3 16	3 12	3 9	3 7	3 7	3 7	2 28	2 27	2 26	2 26	2 8
第2回臨時会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会	議会広報特別委員会

# 平成19年度当別町各会計予算審査特別委員会報告

平成19年度当別町一般会計、国民健康保険特別会計、老人保健特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、水道事業会計予算及び関連議案の審査について、平成19年3月12日、13日、14日、16日の4日間にわたり、慎重審査の結果、次の意見を付していずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 記

地方経済情勢は依然として厳しい状況にあり、三位一体、道州制、権限移譲など、時代が急速に変化し続けている中、国の財政構造改革に伴う地方交付税の削減により、地方自治体は危機的な状況に陥り、疲弊した地域が増加の一途を辿っている状況の中で、当別町においても、例外ではなく、地方交付税の大幅削減や公債費の増加などの強い影響を受け、町財政は急激に悪化した。

町は、これらの現況を踏まえ、政策評価と予算編成の連動、事務事業など徹底した見直し、町民、行政が一体となって協働の精神に基づく精査・検討し、この難局を乗り越える方針を示した。

その結果、19年度予算は国営農業再編対策事業負担金に係る繰上償還額を除く実質予算額で、一般会計は18年度当初比11.7%減の79億5,714万3,000円で、他会計を含む総額は4.3%減の156億2,544万

2,000円となり、一般会計は7年連続マイナスで、70億円規模の予算は平成2年度以来の超緊縮予算編成となっている。

取り分け、19年度においては、18年度以上の職員期末・勤勉手当、町三役の期末手当等人件費における大幅な削減、更には、議会としてもこの財政難打開に向けて自ら痛みを課すため、議員期末手当削減、政務調査費凍結等2,500万円以上の削減を行った予算編成であり、従来型見直しでは考えられない断行であることは評価できるが、公共施設使用料の値上げ等町民に一部負担増を求める施策が続く事から、住民負担の適正化の理解を得るため、あらゆる機会をとらえて周知及び説明を十分すると共に、町政執行に当たっては万全の体制で臨むべきである。

なお、19年度は、除排雪等の議論を通じて、協働の精神にもつながる自主性・自立性がより一層問われる年であり、再構築プラン達成に向け、各部署の連携と事務的資質の向上に努め、町民の期待にそよう研鑽されたい。

以上、本委員会の報告とする。

平成19年3月16日

議長 竹田 和雄 様

平成19年度当別町各会計  
予算審査特別委員会

委員長 桐井 信征